

# ミニテスト

～一次救命処置の重要性について～

📄 市民が行う救急蘇生法とは？（ ）内に記入してください。

- 1 救急蘇生法とは、（ ）と（ ）に分けられます。  
（ ）とは、（ ）、又はこれに近い状態になった傷病者を（ ）に導くための方法。
- 2 （ ）とは、（ ）や（ ）をした傷病者を助けるために行う（ ）。

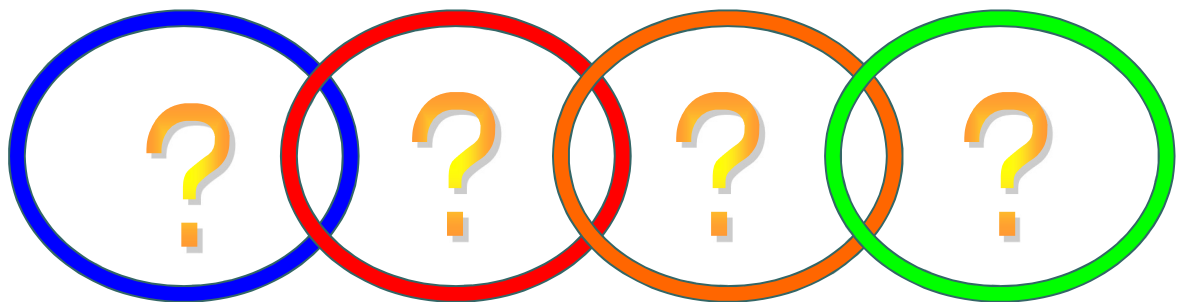
📄 救急蘇生法について（ ）内に記入してください。

- 1 一次救命処置・・・（ ）、（ ）、気道異物除去が含まれる。
- 2 ファーストエイド・・・ファーストエイドの目的は、（ ）の防止、（ ）の軽減。これには、止血法、熱中症への対処等が含まれる。

📄 一次救命処置の重要性について（ ）内に記入してください。

- 1 救急車の到着時間は全国平均で（ ）分以上。
- 2 心肺停止に陥って最初にダメージを受ける臓器は（ ）。
- 3 居合わせた人が心肺蘇生法を行った場合、行わなかった場合と比べ、8分後の救命の可能性は約（ ）倍。

📄 救命の連鎖について（ ）内に記入してください。



1

2

3

4

- 1 ( )
- 2 ( ) と ( )
- 3 ( )
- 4 ( ) と ( )

**㊦ 救命の連鎖での心停止の予防について** ( ) 内に記入してください。

- 1 成人の心停止の主な原因には、( ) や ( ) がある。これらは、生活習慣病とも言われ、がんとともに日本人の主な死因となる。救命の連鎖でいう「心停止の予防」は、( ) に早く気づき、( ) を要請すること。これにより、心停止に至る前に ( ) を開始することができる。
- 2 子どもの心停止の主な原因は、ケガやおぼれ、窒息などの ( ) が挙げられる。これらは周囲の大人が、( ) し、( ) ことが大事。

**㊦ 救命の連鎖での早期認識と通報について** ( ) 内に記入してください。

- 1 突然倒れた人、反応のない人を見たら、ただちに ( ) を疑う。  
( 心停止 ) の可能性を認識したら、( ) で人を集め ( ) を行い、( ) や ( ) が少しでも早く到着するように努める。
- 2 ( ) をすると、電話を通じて ( ) の指導などを受けることができる。

**㊦ 救命の連鎖での一次救命処置について** ( ) 内に記入してください。

- 1 ( ): 止まった ( ) と ( ) を補助する。胸骨圧迫は ( )、( )、( ) 行うことが重要。
- 2 呼吸の確認には、( ) 秒以上かけない。
- 3 AEDを用いた除細動とは、AEDを用いて ( ) を行うこと。
- 4 1歳以上に対する気道異物除去法は、( ) よりも ( ) を優先する。
- 5 AEDや感染防止の簡単な器具以外に特別な器具を使わず、( ) も不要で誰でもできる。

**㊦ 救命の連鎖での二次救命処置及び心拍再開後の集中治療について** ( ) 内に記入してください。

- 1 救急救命士や ( ) が一次救命処置と並行して、様々な医療器具を使い、傷病者の心臓が再び拍動することを目指す。
- 2 心拍再開後の集中治療とは、専門的な集中治療を行うことにより、( ) を目指す。

**問** AEDについて（ ）内に記入してください。

- 1 AEDは、高性能の（ ）を内蔵した医療機器である。
- 2 心電図を（ ）で読み取り、（ ）が必要な方のみに電気ショックが行える。
- 3 オートショックAEDでも（ ）に従って行動する
- 4 傷病者が未就学児の場合、AEDを（ ）または（ ）に切り替える。

**問** AEDの重要性について（ ）内に記入してください。

- 1 急な心停止のほとんどは（ ）であることが多い。
- 2 AEDの使用目的は、心臓のけいれん状態である（ ）に対して、心臓に（ ）を与え、（ ）を取り除くこと。
- 3 心臓振盪とは、（ ）へ加わった衝撃が心臓に伝わりやすく、その衝撃で（ ）を誘発してしまい、心停止に至ることである。

**問** 心肺蘇生法の年齢区分について（ ）内に記入してください。

対象	成人（16歳以上）	小児（1～15歳）	乳児（1歳以下）
比率	胸骨圧迫（ ）回：人工呼吸（ ）回 （胸骨圧迫と人工呼吸を組合せて実施する場合）		
胸骨圧迫の深さ	胸が約（ ）cm沈むまで圧迫。	（ ）の約（ ）まで圧迫。	
圧迫法	両手	両手もしくは片手	（ ）
リズム	（ ）回／分		
方法	口対口		口対（ ）
時間・量	約（ ）秒かけて 胸の上がりが見える程度		